



つまみ細工で作る つまみ雛



用意するもの
縮緬生地各種、スチロールバラ芯・球、
地巻ワイヤー、目玉パーツ、
座金、ピンセット、速乾ボンド、ハサミ、
目打ち、お手拭きタオル等

京都・ちりめん友禅 和いち

ネットショップ
京都ちりめん友禅 和いち



■ちりめんで作る、かわいい「つまみ雛」
ちりめん生地とバラ芯を使って、小さくて飾れる「つまみ雛」が簡単に作れます。
完成後はそのまま飾るので、季節のインテリアやプレゼントにもぴったりです。
レシピでは一越ちりめんを使用していますが、着物部分を二越ちりめんにすると、
ふっくらとした仕上がりになります。パーツのサイズや髪型を変えることで、
雰囲気の違い雛人形も楽しめます。手作りならではの温かみが魅力の、アレンジ
自在な「つまみ雛」。ぜひお試しください。



胴体 バラ芯 30φ

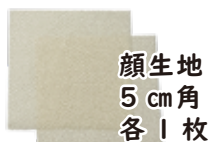


頭 スチロール球 20φ

首
地巻ワイヤー #21
6センチ 各1本
首はぎれ 少し



目玉パーツ
各2対 (2ミリ)



顔生地
5 cm角
各1枚

女雛頭飾り



座金
平らにしカットしておく

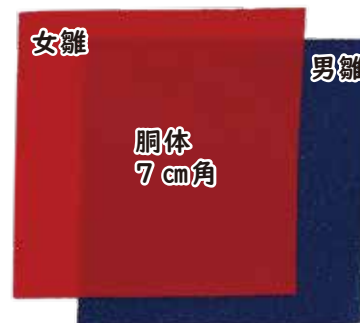


男雛
烏帽子



7×3.5 cm角

内襟 2.5 cm角 襟 1.5×6 cm各2枚



女雛

胴体
7 cm角

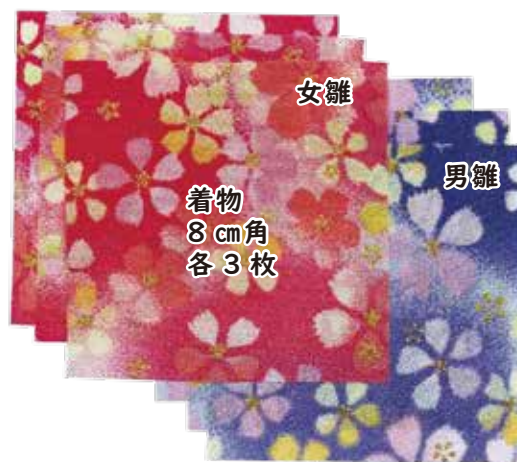
男雛



女雛



男雛



女雛

着物
8 cm角
各3枚

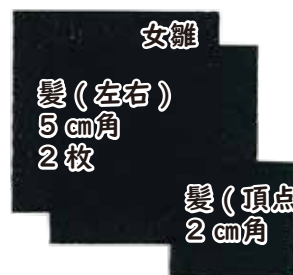
男雛



女雛

袴
5 cm角
各2枚

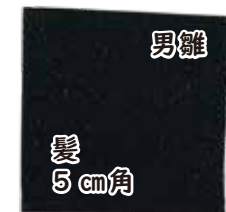
男雛



女雛

髪(左右)
5 cm角
2枚

髪(頂点)
2 cm角



男雛

髪
5 cm角

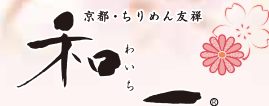


つまみ細工で作る つまみ雛



材料は和一で
検索してみてね！

和一



ネットショップ

京都ちりめん友禅 和一



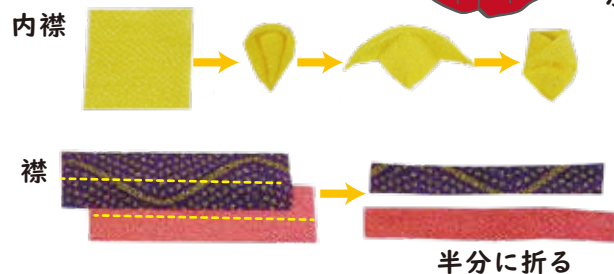
わいち

① 着物・髪部分のパーツを裏丸つまみで作る (丸つまみを作りひっくり返す)

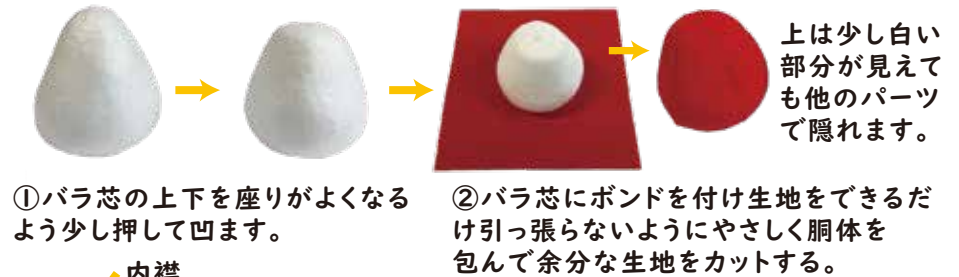
丸つまみを作りひっくり返して作る。
底は開かないようにボンドでしっかり閉じてからひっくり返すと綺麗に仕上がる。



② 胴体のパーツを作る



内襟は丸つまみを作ってから先を剥がして写真のように右が上になるよう重ね直してとめる。
襟は半分に折ってボンドでとめておく。



③ 着物パーツを胴体に取り付ける





つまみ細工で作る つまみ雛



材料は和で
検索してみね！

和一



ネットショップ
京都ちりめん友禅 和一



④ 頭を作る



① スチロール球にボンドをつけ球を包んで余分な生地をカットする。(顔正面が広くなるようにシワを後ろに寄せ貼り付ける)
ワイヤーは先を1cmほど折り曲げてボンドをつけ、球にワイヤーを刺す、首部分にも少し同じ布を巻いておく。

⑤ 頭をつけて完成



② 生地を四つ折りにし薄くボンドで貼り合わせたものを筒状に丸める。同じく半分に折って生地を貼り合わせたものを烏帽子の形にカットして筒の側面につける。



③ 裏丸つまみの先を折り止めた方を顔の前にして髪をつける。目打ちで目の部分に穴をあけ目玉パーツをつける。上に烏帽子をのせてとめる。



④ 髪は顔部分を空け両サイドを大きパーツで包み頂点に小さいパーツを被せるようにのせとめる。目玉パーツをつけ正面に頭飾りをつける。

⑤ 頭をつけて完成

首穴部分に頭を刺して完成。



胴体 スチロール バラ芯	胴体 生地※ 正方形サイズ	頭 スチロール球	頭 生地 正方形サイズ	袴 正方形サイズ	着物 正方形サイズ	備考
16mm	4.0cm	10Φ/12Φ	2.5cm 3.0cm	3.0cm	4.0cm	
20mm	5.0cm	12Φ	3.0cm	3.5cm	5.0cm	
24mm	6.0cm	15Φ	3.5cm	4.0cm	6.0cm	
28mm	6.5cm	20Φ	4.5cm	4.5cm	7.0cm	
30mm	7.0cm	20Φ	4.5cm	5.0cm	8.0cm	レシピ

※胴体の生地サイズはバラ芯を上下潰してギリギリのサイズとなっております。

基本のつまみ細工
丸つまみ・端切の
作り方は
こちらを参照

